

TAKANO CO., LTD.

第59期決算説明会

(2011/4/1 ~ 2012/3/31)



タカノ株式会社

2012年5月23日

2012年3月期実績および
2013年3月期見込みについて

代表取締役社長 鷹野 準

2012年3月期決算（連結）
実績の内容について

代表取締役社長 鷹野 準

当社および連結子会社の概要について

会社名	沿革等	事業の内容
当社 タカノ株式会社	昭和28年7月 ばね製造会社として設立 平成9年東証上場	・ オフィス家具、ユニット（ばね）製品、エクステリア製品、 画像処理検査装置、電磁アクチュエータ、健康福祉関連機器 の製造販売
連結子会社 (株)ニッコー [その他]	昭和43年3月 グループ内の工具機械等の仕入をす る商社機能として設立	・ 工具、器具、機械、エクステリア製品の仕入販売
連結子会社 タカノ機械(株) [検査計測機器]	昭和54年9月 当社治工具・専用機の設計製造部門 を分離独立させ設立。	・ 省力化機械の製造販売 ・ 検査計測装置のメカ機械等の製作
連結子会社 台湾鷹野股份有限公司 [検査計測機器]	平成17年2月 当社100%子会社として設立、同年4 月より営業を開始	・ 台湾におけるFPD向け画像処理検査装置のメンテナンス、ア フターサービス、販売活動
連結子会社 TAKANO KOREA CO.,LTD. [検査計測機器]	平成18年5月 当社100%子会社として設立、同年6 月より営業を開始	・ 韓国におけるFPD向け画像処理検査装置の製造・販売、メン テナンス、アフターサービス
連結子会社 上海鷹野商貿有限公司 [住生活関連機器]	平成22年2月 当社100%子会社として設立	・ オフィス家具他、各種製品の仕入販売 (当社各部門の中国市場向けの製品の販売活動等、中国から の部材仕入れ活動等を行う目的で設立)
連結子会社 香港鷹野国際有限公司 [産業機器]	平成23年8月 当社100%子会社として設立(登記) 平成24年4月(営業本格開始)	・ 産業機器(電磁アクチュエータ)製品、検査計測機器製品お よびそれぞれの製品にかかる部品等の仕入・販売(輸出入)

2012年3月期連結決算実績(対前期比)

	2012年3月 (百万円)	2011年3月 (百万円)	前年同期比 (%)
売上高	15,287	17,203	88.9%
営業損益	0	712	- %
經常利益	179	772	23.3%
当期純利益	53	907	5.9%

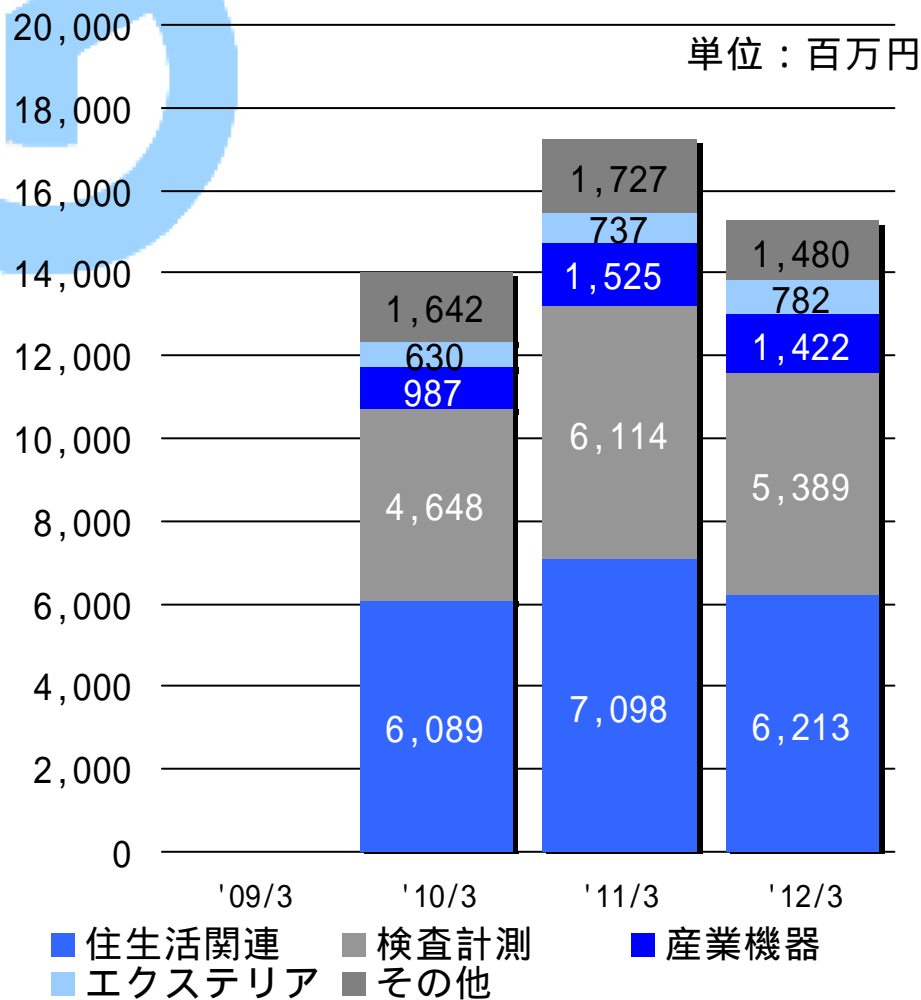
2012年3月期連結決算実績(対予想比)

	2012年3月実績 (百万円)	2012年3月予想 (百万円)	計画比 (%)
売上高	15,287	15,600	98.0%
営業損益	0	60	- %
経常利益	179	120	149.7%
当期純利益	53	30	178.9%

計画値は、平成24年2月3日に開示しました業績予想値を採用しております。

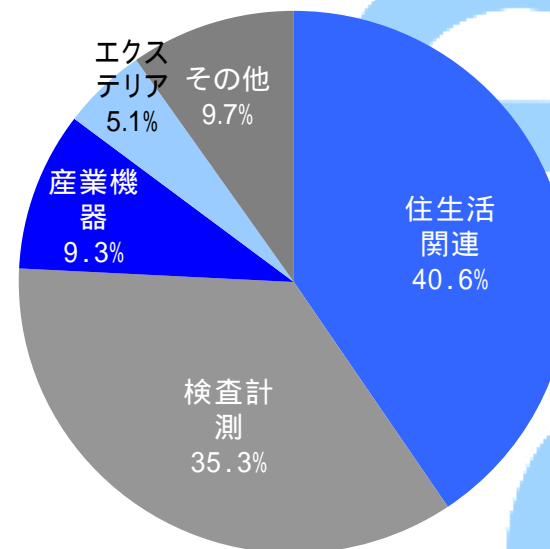
セグメント別売上高の推移

セグメント別売上高の推移



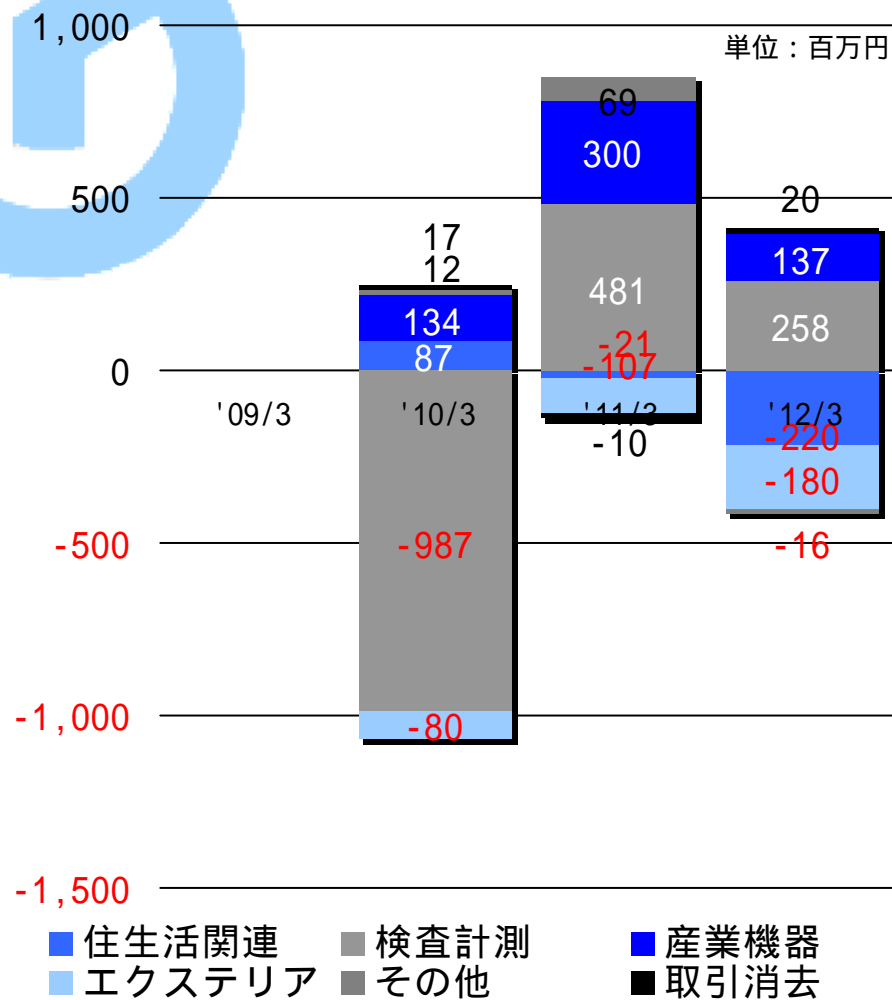
	2012/3 (百万円)	2011/3 (百万円)	前年 同期比
住生活関連	6,213	7,098	87.5%
検査計測	5,389	6,114	88.1%
産業機器	1,422	1,525	93.2%
エクステリア	782	737	106.1%
その他	1,480	1,727	85.7%
合計	15,287	17,203	88.9%

2012/3連結売上高構成比



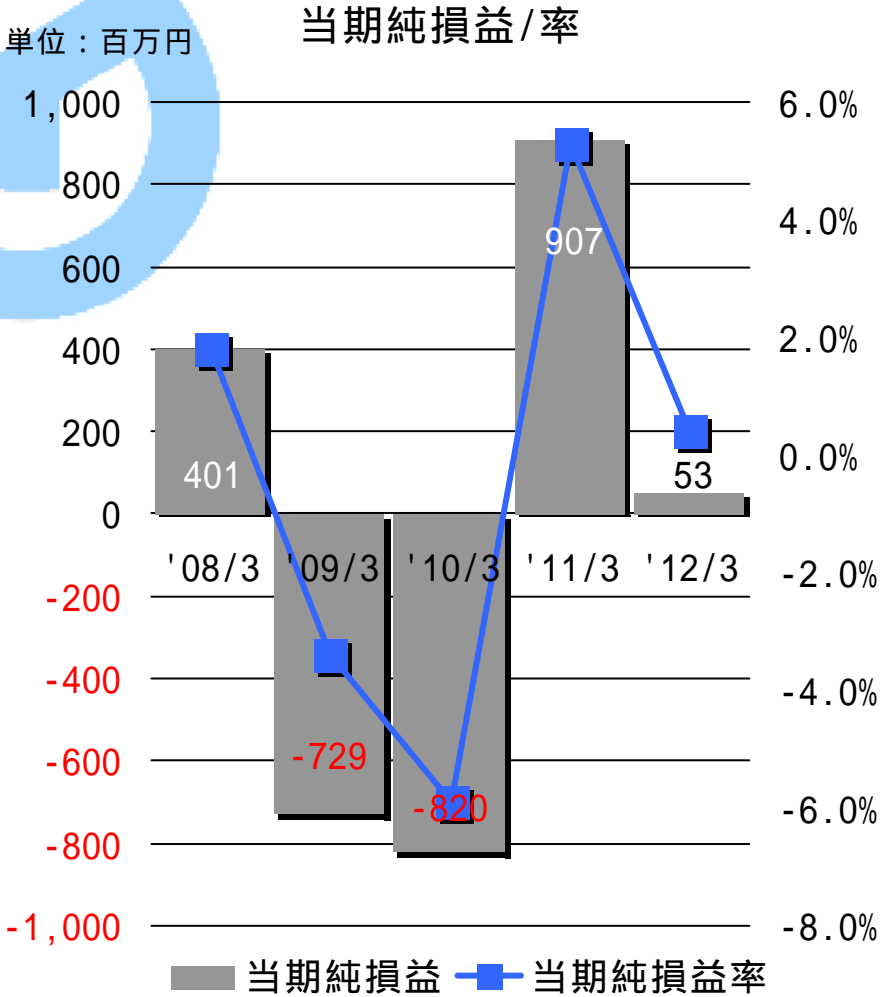
セグメント利益の推移

セグメント利益の推移



	2012/3 (百万円)	2011/3 (百万円)	前年 同期比
住生活関連	220	21	- %
検査計測	258	481	53.6%
産業機器	137	300	45.9%
エクステリア	180	107	- %
その他	16	69	%
取引消去	20	10	- %
合計	0	712	- %

当期純損益の推移(連結)

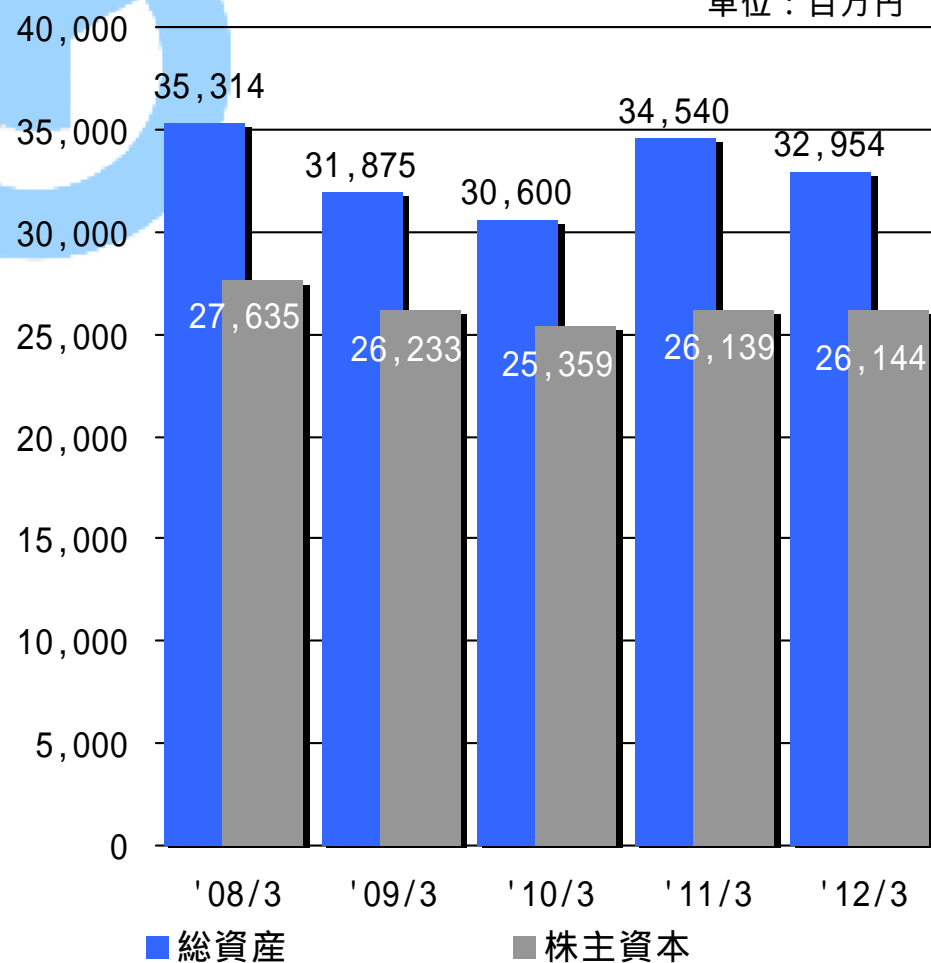


2012年3月期の1株当たり純利益
3円53銭

総資産・株主資本の推移(連結)

総資産/株主資本

単位：百万円



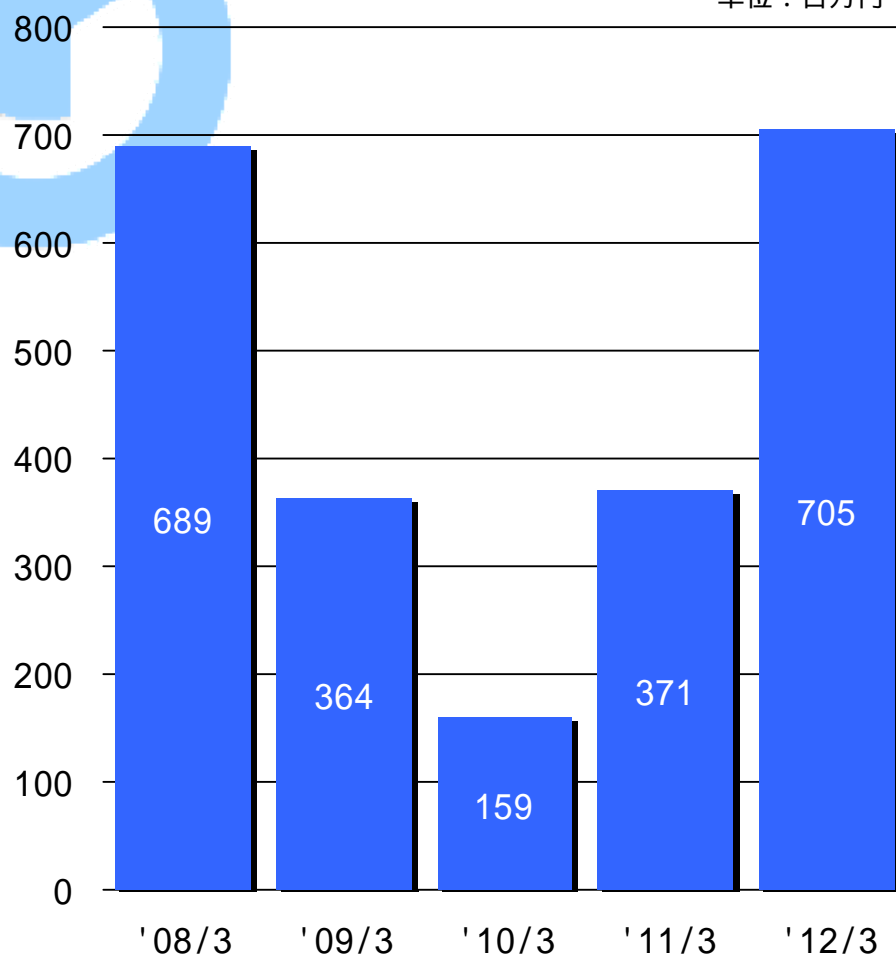
2012年3月期の自己資本比率 79.3%

2012年3月期の自己資本利益率 0.21%

主な設備投資内容・設備投資額推移

設備投資額推移

単位：百万円



設備投資額は有形 + 無形固定資産の設備投資に係るものであります。

	2012/3 (百万円)	2011/3 (百万円)	前年 同期比
住生活関連	199	196	101.5%
検査計測	86	92	92.7%
産業機器	112	40	278.4%
エクステリア	41	23	180.4%
その他	267	24	1,088.1%
調整額	2	5	- %
合計	705	371	189.8%

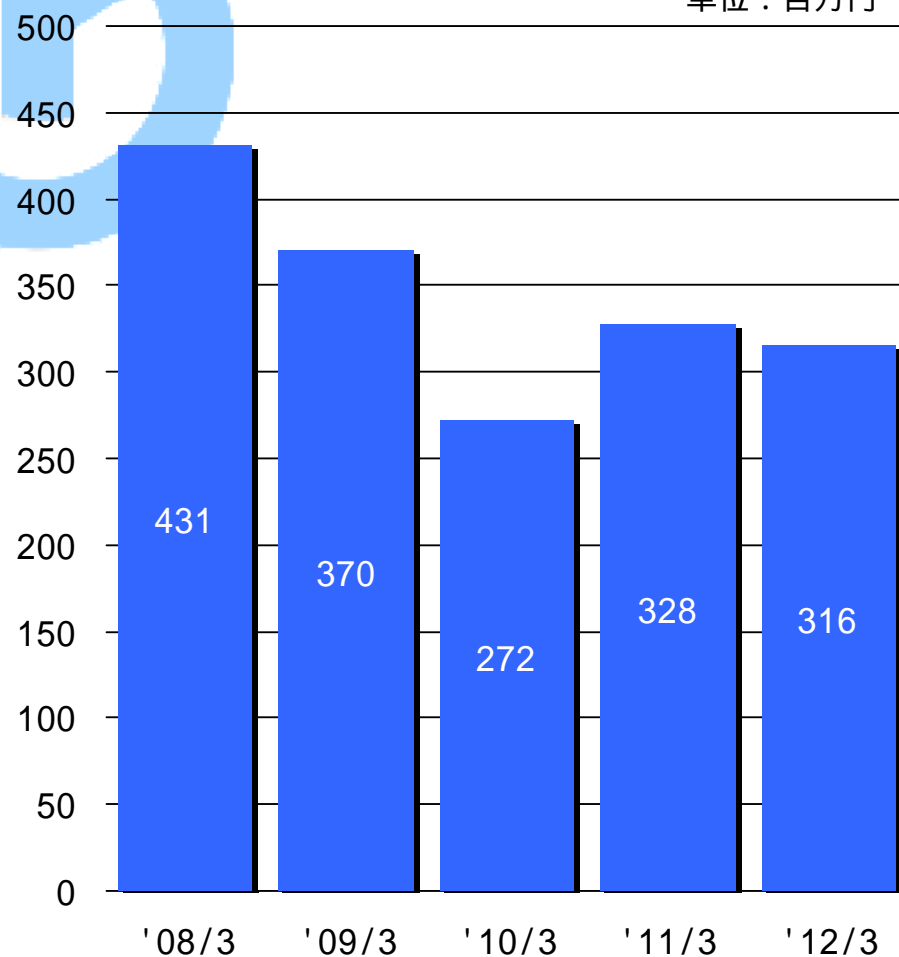
当期の主な設備投資の内容

- 住生活関連機器
 - ・新製品治工具、金型等
- 検査計測機器
 - ・FPD、PV他 新検査装置デモ機他
- 産業機器
 - ・新製品金型、製造設備、工場移転投資
にともなう補修工事
- その他
 - ・会計情報システムの更新

主な研究開発内容・研究開発費推移

研究開発費推移

単位：百万円



	2012/3 (百万円)	2011/3 (百万円)	前年 同期比
住生活関連	134	117	114.0%
検査計測	163	185	88.4%
産業機器	2	11	17.2%
エクステリア	9	8	108.6%
基礎研究(区分不能)	7	6	124.1%
合計	316	328	96.2%

当期の主な研究開発の内容

住生活関連機器

- ・ 診療空間向け車椅子（コンバー）等
- ・ 医療空間向け機器開発

検査計測機器

- ・ 超高速光学センサ開発等

産業機器

- ・ 高分子アクチュエータ研究等

新事業開発関係（基礎研究）

- ・ センサー開発等

2012年3月期連結キャッシュフロー計算書

	2012年3月 (百万円)	2011年3月 (百万円)	前年比増減 (百万円)	備考
営業活動によるCF	614	3,677	3,063	
投資活動によるCF	885	979	94	
財務活動によるCF	74	112	38	
現金等換算差額	6	19	12	
現金等の増減額	351	2,566	2,917	
現金等期首残高	9,607	7,040	2,566	
現金等期末残高	9,255	9,607	351	

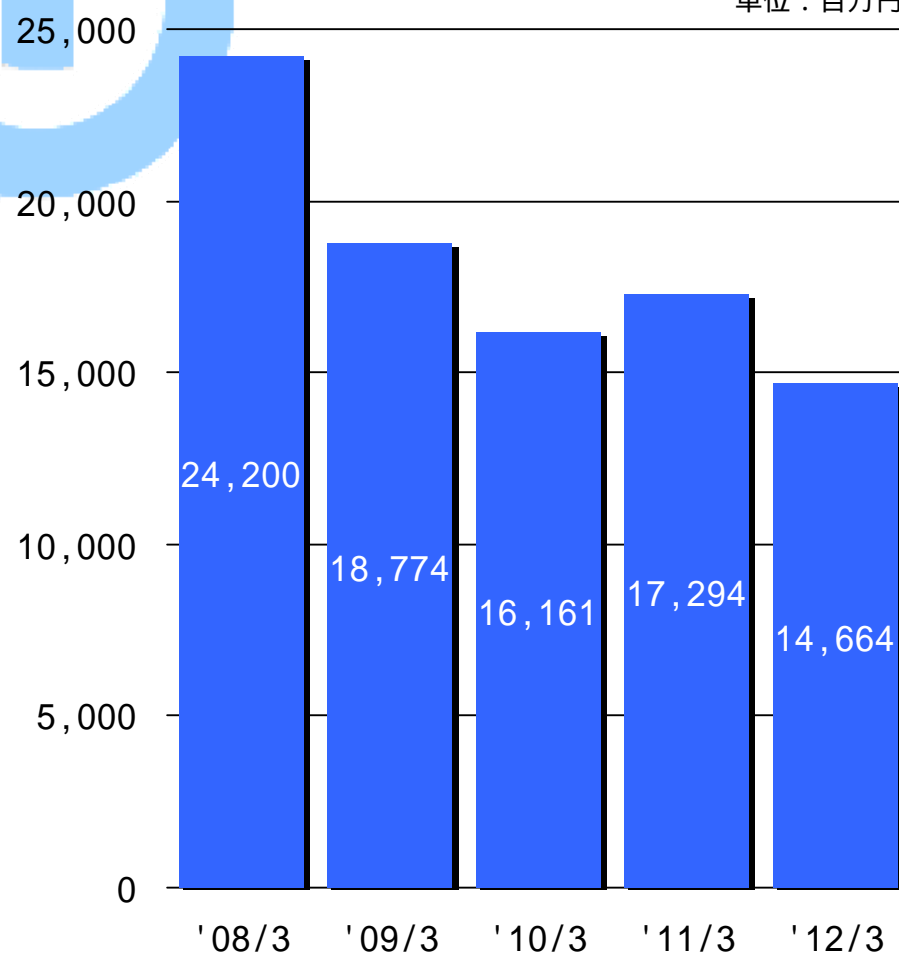
受注高・受注残高の状況

検査計測機器事業の受注残高

2012年3月末 4,312百万円

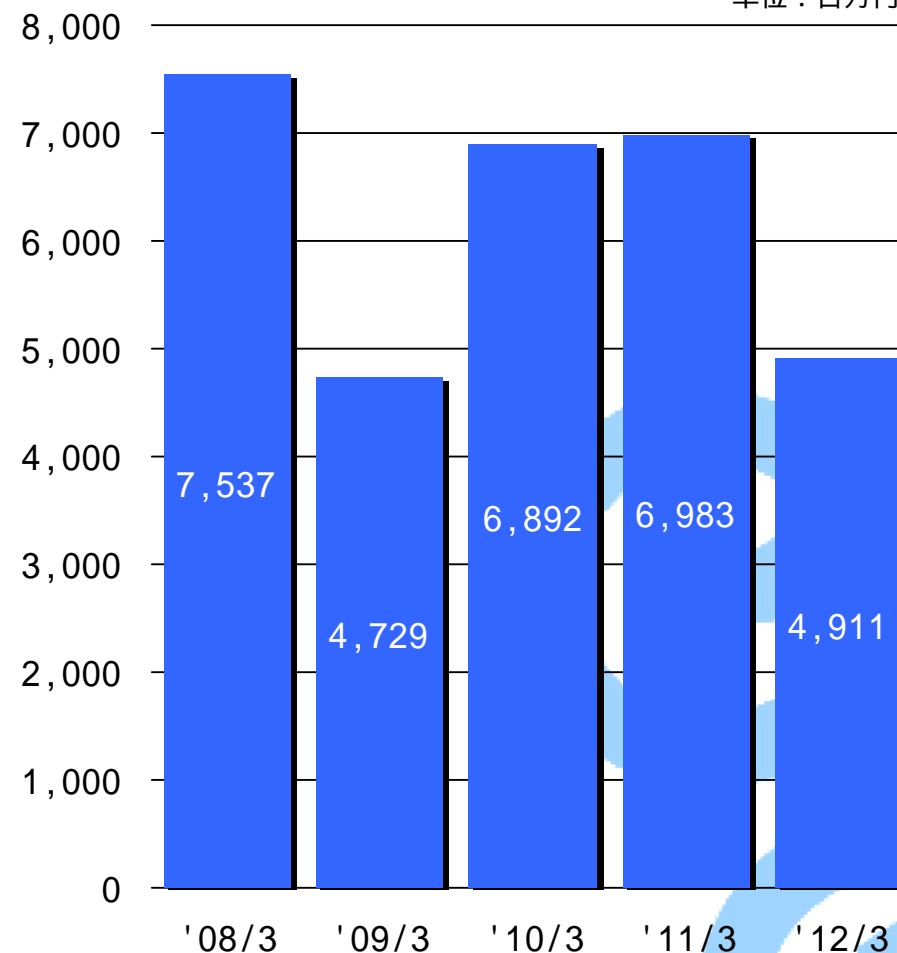
受注高の推移

単位：百万円



期末受注残高推移

単位：百万円



連結子会社の業績の状況について

2012年3月期主要連結子会社単独業績

(単位:百万円)

	(株)ニッコー [その他]	タカノ機械(株) [検査計測機器]
売上高	1,058(33.7%)	654 (0.0%)
営業利益	16(74.1%)	19 (- %)
経常利益	17(73.7%)	17 (- %)
当期純損益	8(76.9%)	19 (- %)
総資産	1,214(4.6%)	655 (7.5%)
純資産	947(0.5%)	364 (5.7%)

()書きで対前年増減比率を表示しております。

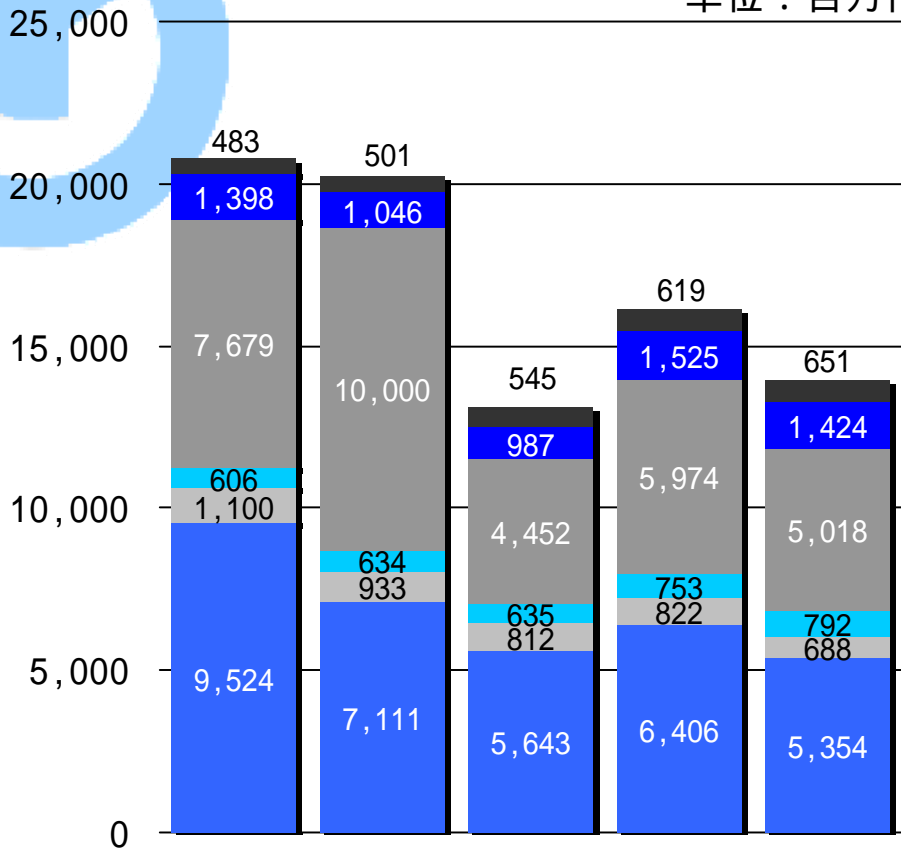
2012年3月期決算（単独）
部門別売上高実績の内容について

代表取締役社長 鷹野 準

部門別売上高(単独)の推移

部門別売上高推移

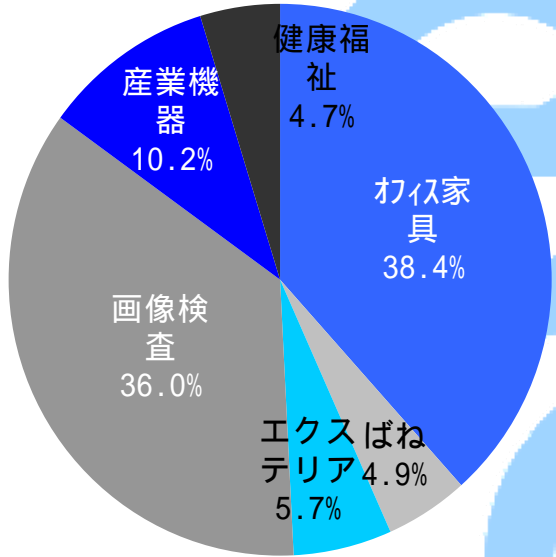
単位：百万円



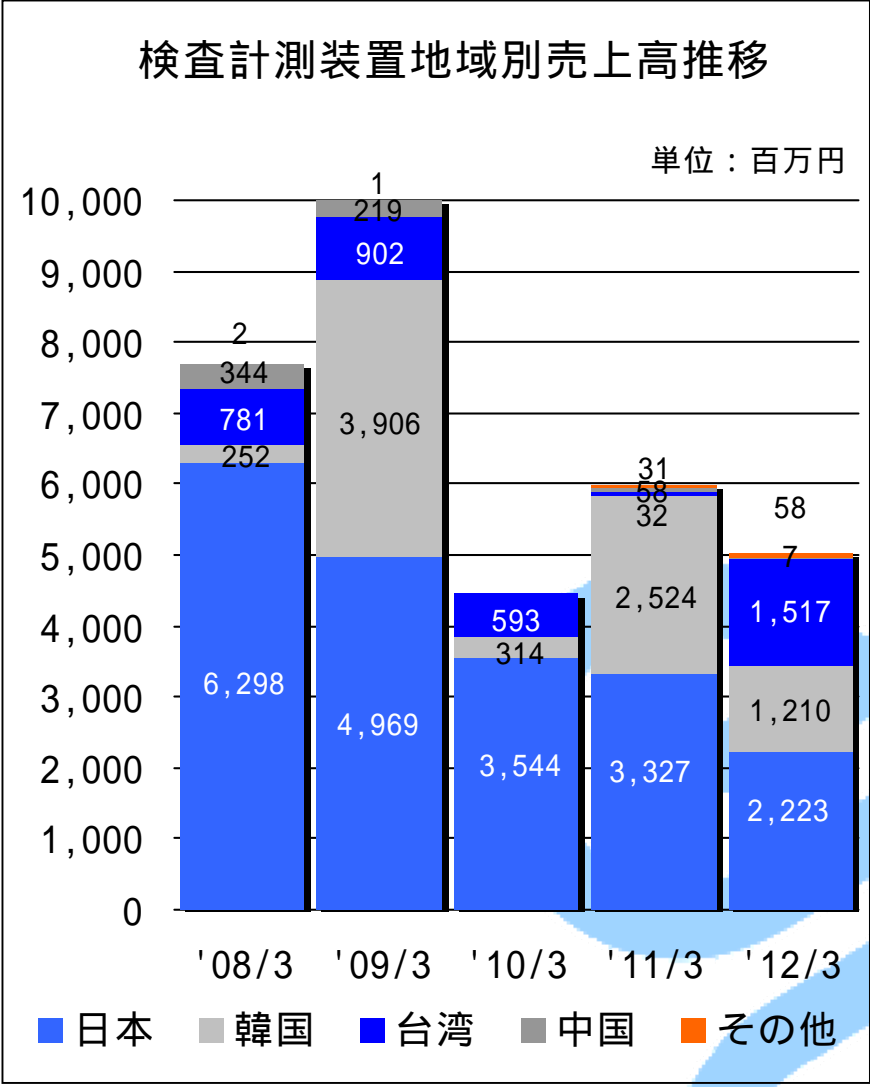
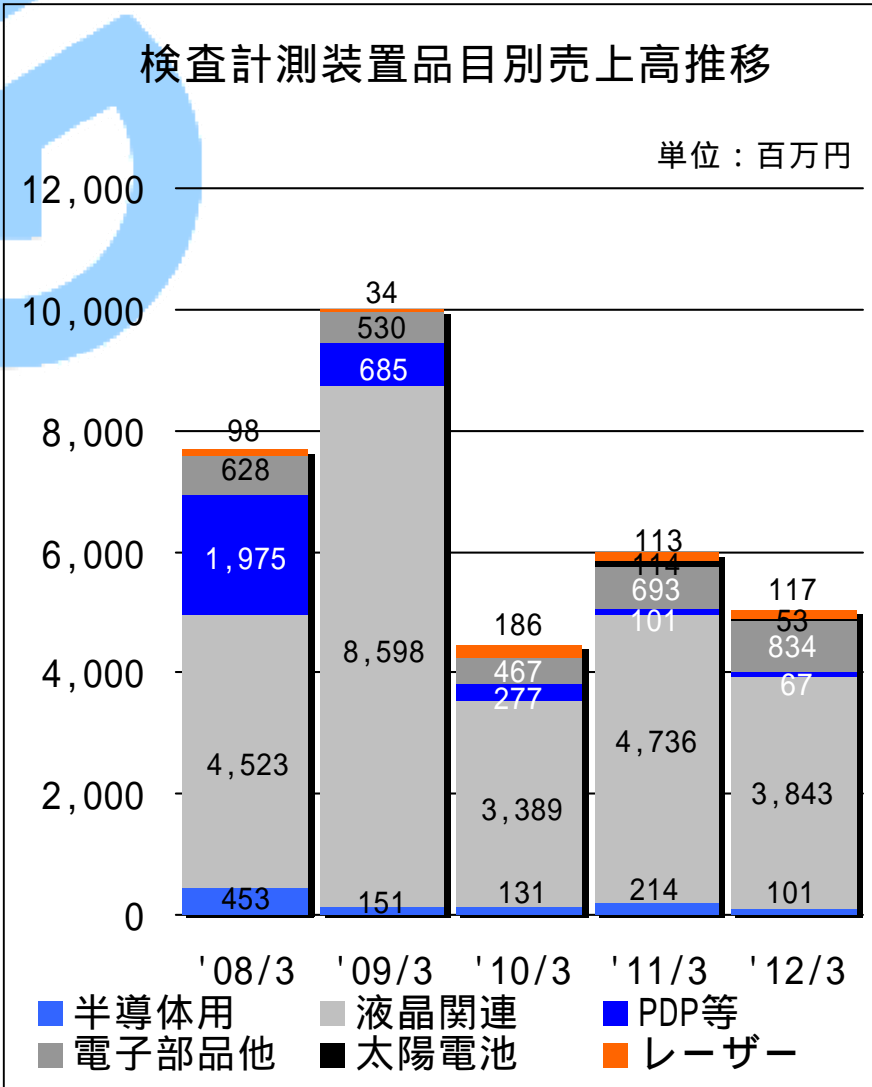
■ オフィス家具 ■ 画像検査 ■ エクステリア
■ 産業機器 ■ 健康福祉

	2012/3 (百万円)	2011/3 (百万円)	前年 同期比
オフィス家具	5,354	6,406	83.6%
ばね	688	822	83.7%
エクステリア	792	753	105.1%
画像検査	5,018	5,974	84.0%
産業機器	1,424	1,525	93.4%
健康福祉	651	619	105.2%

2012/3売上構成比



検査計測装置売上高の推移



2013年3月期決算（連結）の見通しについて

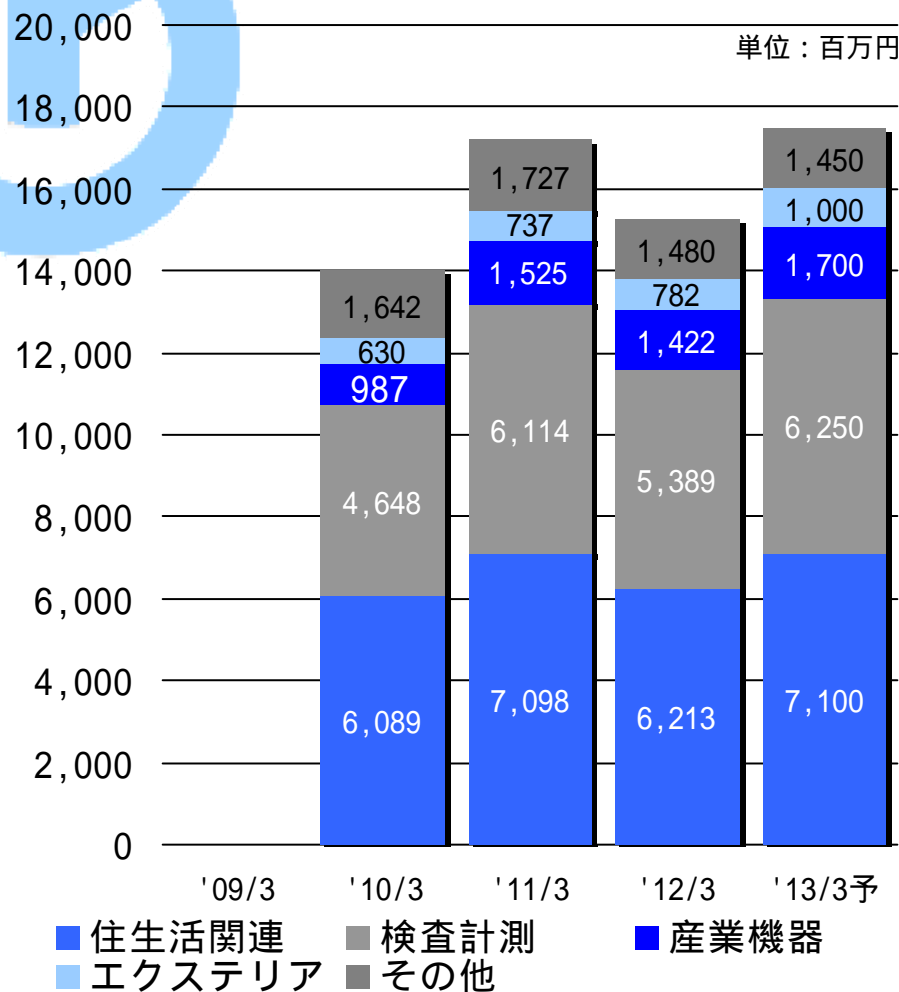
代表取締役社長 鷹野 準

2013年3月期決算（連結）見通し

	2013年3月予想 (百万円)	前年同期比 (%)	2012年3月実績 (百万円)
売上高	17,500	114.5	15,287
営業利益	170	-	0
経常利益	300	167.0	179
当期純利益	200	372.6	53

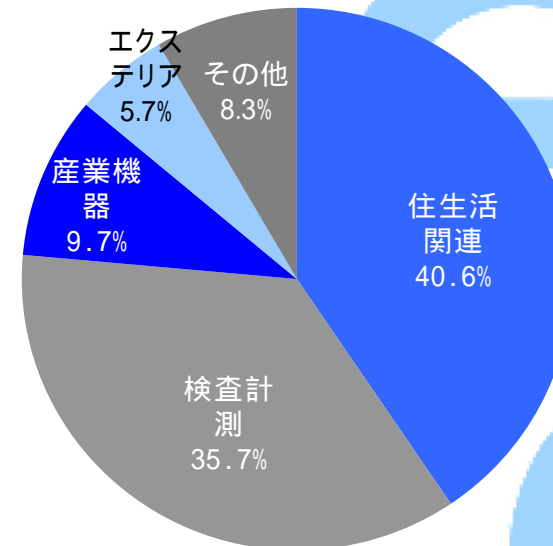
(ご参考) 連結セグメント別売上高の見通し

セグメント別売上高推移+予想



	2013/3予 (百万円)	2012/3 (百万円)	前年 同期比
住生活関連	7,100	6,213	114.3%
検査計測	6,250	5,389	116.0%
産業機器	1,700	1,422	119.5%
エクステリア	1,000	782	127.9%
その他	1,450	1,480	98.0%
合計	17,500	15,287	114.5%

2013/3連結売上高構成比見通し



この資料に記載されている業績予想等の将来に関する予測は、当社経営陣が現時点で入手可能な情報に基づき、判断したものであります。将来に関する予想には様々な潜在的リスクや不確定要素が内在されており、実際の業績は種々の要素によりこれらの将来予想とは異なる場合があります。

従いまして、この資料にある将来に関する予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことはお差し控えてください。

